

# 政策シート (政策名) 知の拠点としての図書館機能の拡大

(予算費目名) 図書館費

(総合計画体系)

「分野」 文化・生涯学習

30年後の姿 創造都市を実現し、音楽の都として世界から注目されている。

- 10年後の目標
- ・ 音楽などの芸術をきっかけとして新たな文化や産業が創出されている。
  - ・ 多様な歴史・文化による豊かさやスポーツによる喜びを市民が実感している。

◆基本政策 感動のある生活、歴史・文化・スポーツによる豊かさの創造

## ◇政策の概要

図書館サービスの一層の向上と、地域に根ざした情報拠点の創出を目指し、「知をつむぎ、人をつなぎ、未来をまもる」を新たなキーワードに、4つの基本施策をもとに浜松市の図書館づくりを進める。

- ①より利用しやすく、もっと身近な図書館に
- ②人の「育ち」を支え、豊かで充実した暮らしづくり・地域づくりをサポート
- ③市民との協働及び多様なネットワークによる新たな情報交流拠点に
- ④効率的、効果的な管理運営及び地域特性を活かした図書館経営へ

## ◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	1,574,198	1,228,051
決算	1,573,498	
人件費(A)	372,200	363,400
報酬(B)	184	144
年間経費(予算又は決算+A+B)	1,945,882	1,591,595

## ◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
貸出冊数(万冊)	万冊	418	目標	409	410
			実績	416	
貸出利用者数(万人)	万人	118	目標	113	114
			実績	113	
			目標		
			実績		

## ◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

図書館をもっと身近にし、市民ニーズに応えた図書館サービスを提供する。また、図書館機能を十分に発揮させるため、4つの視点により市立図書館の将来像を目指す。

- ①欲しい資料がすぐ手に入るサービスの推進
- ②利用者の役に立つ図書館(地域を支える情報拠点として)
- ③より利用しやすい図書館(市民ニーズに応えた図書館サービスの見直しと拡充)
- ④図書館整備計画(北部地域図書館の整備、既存図書館の計画的改修)

## ◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

○本市の図書館サービスの空白地域の解消として進めてきた都田図書館建設事業が完了し、平成28年4月1日に開設した。

○浜松市文化遺産デジタルアーカイブ事業の充実や、多文化サービス等新たな図書館サービスを展開している。

○各図書館で実施する企画展示、各種講座やイベント等の開催やPRの実施等により、平成23年度以降減少傾向にあった貸出利用者数、貸出冊数とも回復、増加傾向にある。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	図書館運営事業	○	○			1,590,595	1,227,051	44.0	3.0	1.0	15.0	144
2	浜松市史編さん事業				○							
3	北部地域図書館建設事業				○							
4	国際児童年記念児童文庫基金積立金					1,000	1,000					
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						1,591,595	1,228,051	44.0	3.0	1.0	15.0	144

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

## 事業シート (事業名) 図書館運営事業

### ◇事業目的・事業対象

図書館サービスの基本となる図書資料の収集と貸出しや各種講座・講演会の実施、児童サービス等を通して、市民の様々な生涯学習活動の支援を行うとともに、知の拠点としての図書館機能の充実、強化を進める。

### ◇事業の概要

- ① 図書館管理運営事業…市立図書館(23館1分室(内17館は指定管理))の管理運営を行う。
- ② 図書館指定管理運営事業…指定管理館17館の管理・運営指導を行う。
- ③ 図書館サービスシステム維持管理事業…図書館サービスシステムの維持管理及びホームページ等による情報発信サービスを行うとともに、図書館システムの更新に向け、調査・研究を行う。
- ④ 資料収集事業…一般図書、児童書、新聞雑誌、郷土資料、参考図書、視聴覚資料等の図書館資料を購入する。
- ⑤ 電子図書館事業…浜松市史及び史資料等のデジタル化整備と外部閲覧システムによる一般公開を行う。
- ⑥ 調べ学習応援事業…学習支援パックの貸出、充実化及び調べ学習コンクールを開催する。
- ⑦ 図書館サービス事業…各種講座、講演会等の開催や、音訳・点訳を通して読書資料を提供する声のライブラリー事業、郷土資料の調査・整理・保存、多言語資料の充実化等の多文化サービス、読み聞かせボランティアの養成、レファレンスサービスを行う。
- ⑧ ブックスタート事業…0歳児とその保護者を対象に絵本の読み聞かせやわらべうたの実演、絵本等の配布を行う。
- ⑨ 施設整備事業…図書館施設の整備及び中長期的視点に立った適切な維持管理・保全業務を行う。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S25	-	一般会計	自治事務	図書館法、同施行令、同施行規則、浜松市立図書館条例、同施行規則	○	-	○

### ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	1,127,681	1,227,051
	決算	1,127,681	
	国・県支出		
	市債		
	その他	10,613	30,128
	一般財源	1,117,068	1,196,923
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)		184	144
人件費(千円)		359,800	363,400
人工	正規	44.8	44.0
	再任用(h31)	2.0	3.0
	再任用(h26)	1.0	1.0
	非常勤	13.0	15.0

### ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
貸出冊数(万冊)				-	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	409	410	412	413	418
実績値	416				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
貸出利用者数(万人)				-	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	113	114	115	115	118
実績値	113				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
生涯学習施設や図書館などにより、知的好奇心が満たされていると思う人の割合				Ⅱ-2(1)イ	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	30.7	31.5	32.5	33	35
実績値	30.7				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- ①図書館管理運営事業…市立図書館(22館1分室(内16館は指定管理))の管理運営を行う。
- ②図書館指定管理運営事業…指定管理館16館の管理・運営指導を行う。
- ③図書館サービスシステム維持管理事業…図書館サービスシステムの維持管理及びホームページ等による情報発信サービスを行う。
- ④資料収集事業…図書、子ども図書館用児童書、新聞、雑誌、視聴覚資料等の図書館資料を購入する。
- ⑤電子図書館事業…浜松市史及び史資料等のデジタル化整備と一般公開を行う。
- ⑥調べ学習応援事業…学習支援パックの貸出、充実化及び調べ学習コンクールを開催する。
- ⑦図書館サービス事業…各種講座、講演会等の開催や、音訳・点訳を通して読書資料を提供する声のライブラリー事業、郷土資料の調査・整理・保存、多言語資料の充実化等の多文化サービス、読み聞かせボランティアの養成、レファレンスサービスを行う。
- ⑧ブックスタート事業…0歳児と保護者を対象に絵本の読み聞かせやわらべうたの実演、絵本等の配布を行う。
- ⑨施設整備事業…図書館施設の整備について、中長期的視点に立った適切な維持管理・保全業務を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・28年4月の都田図書館の開設に伴う指定管理の導入、計画的な資料収集を行い、円滑な事業実施に向け、準備を進めた。
- ・各館による企画展示、各種講座、イベント等の開催などを通じ、図書館の利用拡大につながり、貸出利用者数、貸出冊数ともに前年度より増加した。
- ・電子図書館事業として、緊急に井伊家に関連した地域所蔵の史資料のデジタル化、外部閲覧システムに搭載し、一般公開が可能となった。
- ・動物園や緑政課など、他の行政部署との連携した事業の実施や、図書館を活用した各課のPRな連携事業を積極的に実施した。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・平成27年4月から、中央図書館の無休館化及び土日休日の開館時間の拡大を実施した。
- ・平成28年4月開設の都田図書館について、開設当初から指定管理による運営とするため、業務仕様書の作成、事業者の公募・選定を実施した。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・平成28年4月の都田図書館の指定管理による運営としたことにより、24館中17館で指定管理、中央・城北図書館の2館で窓口業務委託化となった。今後は中央図書館による一括した業務管理やマニュアル作成等の指導監督能力を継続的に維持するため、業務の見直しを行う中で、一部の窓口業務委託について、直営化の検討を行う。

・事業の分類

大分類  細分類

**事業シート** (事業名) 浜松市史編さん事業 【完了】

◇事業目的・事業対象

日本の歴史全体における本市の歴史的地位を明らかにするとともに、市民が果たしてきた役割や本市の歩みを明確に記述し、市史として将来の浜松市の発展に資するため、浜松市史資料編及び通史編を編さんする。

◇事業の概要

- ・「新編史料編総目次、総索引」の配布、販売
- ・「浜松市史五」(記述対象年代:昭和34年5月～平成16年12月)の原稿執筆と校訂及び編集作業  
(専門的知識を有する学識経験者等による執筆委員8人による原稿作成)
- ・市史及び資料編について、教育関係機関等に配布し、広く活用に使するとともに、一般への販売も行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H8	H27	一般会計	自治事務		—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	8,024	
	決算	8,024	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源 一般会計繰入金	8,024	
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		11,000	
人工	正規		
	再任用(h31)		
	再任用(h26)	1.0	
	非常勤	3.0	

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
				—	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- ・「新編史料編総目次、総索引」の配布、販売
- ・「浜松市史五」(記述対象年代:昭和34年5月～平成16年12月)の原稿執筆と校訂及び編集作業(専門的知識を有する学識経験者等による執筆委員8人による原稿作成)
- ・市史及び資料編について、教育関係機関等に配布し、広く活用にとともに、一般への販売も行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

達成

- ・「浜松市史五」(通史編)の刊行に向け、執筆委員による原稿作成、校訂等の編集作業を進め、平成28年3月に刊行。教育関係機関等への配布を行い、広く活用にとともに、28年4月1日からの一般販売に向け、準備を進めた。
- ・浜松市史四、五についてフルテキストによるデジタル化を行い、ホームページにおいて一般公開を行うための準備を進めた。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 終了 小項目 / 事業費 縮小 人工 縮小

- ・「浜松市史五」(通史編)の刊行し、教育関係機関への配布、平成28年度からの一般販売の準備を終え、市史編さん業務は終了。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・事業の分類

大分類 事業推進 細分類 調査・研究

**事業シート** (事業名) 北部地域図書館建設事業 **【完了】**

◇事業目的・事業対象

旧浜松市北部地域(北区都田町)に図書館を建設し、新たな図書館サービスの拠点として、市民の利用の利便性向上を図る。

◇事業の概要

- ・北部地域図書館建設工事(建築、電気、設備、外構、工事監理)
- ・図書館サービスシステムの導入と環境整備
- ・備品、初度調弁等

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H24	H27	一般会計	自治事務	図書館法、同施行令、同施行規則、浜松市立図書館条例、同施行規則	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	437,493	
	決算	437,493	
	国・県支出		
	市債	397,100	
	その他		
一般財源		40,393	
一般会計繰入金			
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		1,400	
人工	正規	0.2	
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
北部地域図書館建設事業進捗率(%)				-	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	100				
実績値	100				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
06 01 09 01 00635000

(担当課)  
中央図書館

(責任者)  
高山 厚志

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- ・北部地域図書館建設工事(建築、電気、設備、外構、工事監理)
- ・図書館サービスシステムの導入と環境整備
- ・備品、初度調弁等

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・都田図書館の建設事業(建築、電気、設備、外構工事)を進め、平成28年2月末に竣工した。
- ・開設に必要な備品等の購入、設置・搬入を行った。
- ・図書館システムの導入、機器の搬入等、図書館資料の購入、配架を行い開設に向けての準備を行った。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・都田図書館の建設完了、平成28年4月1日からの開館をもって、北部地域図書館建設事業は終了。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・事業の分類

大分類

細分類

# 事業シート (事業名) 国際児童年記念児童文庫基金積立金

## ◇事業目的・事業対象

国際児童年記念児童文庫基金に対する篤志家からの寄付を積み立て、児童図書等の資料の購入により児童図書等の充実を図る。

## ◇事業の概要

国際児童年記念児童文庫基金に対する篤志家からの寄付を積み立て、児童図書等の資料の購入により児童図書等の充実を図る。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S54	-	一般会計			-	-	-

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	1,000	1,000
	決算	300	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	300	1,000
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)			
人工	正規		
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

## ◇事業の指標 (H30: 重点戦略最終年度、H31: 総合戦略最終年度、H36: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

国際児童年記念児童文庫基金に対する篤志家からの寄付を積み立て、児童図書等の資料の購入により児童図書等の充実を図る。

・事業の成果と課題

指標の達成度

・篤志家からの寄付の積み立てを行い、児童図書の購入費に充当し、図書館の絵本をはじめとした児童資料の充実を図った。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

・引き続き篤志家からの寄付を積み立てし、児童書の充実のため絵本等の児童書の購入に充当する。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・事業の分類

大分類

細分類